

# SDGs・CSRの取組みについて

## 環境問題への取組み

瀬戸内海の魅力ある地域資源を守り、海ごみなどの環境問題を解決するため、株式会社マナティ(沖縄県)が運営する海ごみクリーンアップの仕組み「プロジェクトマナティ」を誘致し、Uni.Houseが実施した岡山県内初のマナティイベントに協力しました。

プロジェクトマナティは、地域交流、遊び、環境保全をテーマとして地域の海ごみの課題解決を目指す海ごみクリーンアップのアクティビティです。地域住民と触れ合いながらクリーンアップができるという新しい発想のこのイベントに当行からは、近隣の牛窓支店、邑久支店、片上支店、日生支店が参加し、清掃活動とともに、地域の方々との交流を深めました。



〈マナティイベント〉

2004年の台風23号で被害を受けた真庭市の森林の一部を「ちゅうぎんの森」と名付け、災害に強い針広混交林化を目指して、2008年から整備事業を実施しています。

2008年度から10年間にわたり風倒木被害地を植林・下草刈り・間伐などで整備した後、2018年に新たな整備計画を作成し、その計画のもとで間伐、除伐などをおこなっています。

なお、間伐後の木材については売却し、その資金を森林保全活動に活用するとともに、売却が難しい木材についてはバイオマス発電に使用し、有効活用しています。



〈ちゅうぎんの森〉

## 文化支援

子育て中のみなさまがリラックスしたひとときを過ごしていただくために、親子で参加できるドリーミーコンサート「親子deクラシック」を開催しています。本格的なクラシックファンはもちろんのこと、子どもたちも楽しめる内容となっています。



〈親子deクラシック〉

地域のみなさまに心地よい音楽を楽しんでいただくため、おかも国際音楽祭の一環として、当行本店前の広場で「ちゅうぎんまえジャズナイト」を開催しています。本イベントは、岡山県内のジャズファンのみならず全国のジャズファンにも広く知られ、毎年多くのファンが訪れます。



〈ちゅうぎんまえジャズナイト〉

## 「責任ある投融資に向けた取組方針」の策定について

当行では、気候変動、脱炭素化への対応など、さまざまな社会課題の解決に向け資金の出し手として責任ある投融資をおこなうための取組方針を定めました。

投融資にあたり、SDGsの視点に配慮し地域社会の持続的な発展、社会的課題の解決に積極的に取り組んでまいります。

「責任ある投融資に向けた取組方針」では、非人道的な兵器を製造している企業への投融資はおこなわないこと、他の発電方式に比べて温室効果ガスの排出量が高く、気候変動等への影響が懸念される石炭火力発電所建設を資金使途とする投融資は原則としておこなわないこと、パーム油農園開発・森林伐採事業向け投融資は森林資源等の保全や人権保護の観点から、環境への影響や人権侵害の有無等を十分注意したうえで与信判断をおこなうことなどを定めています。

## 地域とともに

岡山地域におけるSDGsへの取組みの情報交流・発信の場として設置した「おかやまSDGsプラザ」において開催された「おかやまSDGsプラザ 夏の交流会2021 高校生SDGs交流会」に当行も参加しました。

本イベントには、岡山県内の高校生や岡山県内に事業所を有する企業が参加し、SDGsに関する研究発表、それぞれがおこなっているSDGs活動についての活動報告および情報交換がおこなわれました。

当行が、なぜ「地方創生、SDGsの取組み強化」を中期経営計画の第1の柱として取組んでいるかを具体的な活動事例を交えて説明すると、参加した高校生からは「銀行が地域に果たしている役割がわかった」「金融機関もSDGsに深く関わっていることがわかった」などの感想が寄せられました。



〈高校生SDGs交流会〉



〈交通安全啓発DVD寄贈式〉

## 金融教育

大学コンソーシアム岡山に所属する岡山県内16大学の学生を対象に「ちゅうぎん『金融知力』講座」を開講しています。生活に密着した金融に関する基礎知識について全16回の講義をリモートでおこなっています。



〈金融知力講座〉

## スポーツ支援

青少年のスポーツ支援も積極的に取り組んでおり、「岡山県少年サッカー5年生大会」「香川少年フットサル大会」をちゅうぎんカップとして開催しています。



〈ちゅうぎんカップ〉

また地元スポーツチームである「岡山シーガルズ」「岡山リベッツ」「ファジアーノ岡山」「トライフープ岡山」「岡山湯郷Belle」も応援しています。

## TCFD\* (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言への賛同

大規模な自然災害をもたらす気候変動が世界的な重要課題となる中、当行は2021年5月に「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言に賛同いたしました。今後TCFD提言を踏まえた情報開示に努めてまいります。

(※) TCFD(Task Force on Climate-related Financial Disclosures(気候関連財務情報開示タスクフォース))

2015年12月、G20の要請を受け金融安定理事会(FSB)により気候関連の情報開示および金融機関の対応をどのようにおこなうかを検討するために設立された。2017年6月に企業による自主的な開示を促すための提言をまとめた最終報告書を公表し、気候変動リスクおよび機会について提言に沿った情報開示を推奨している。